

TP9型 水圧検査用テストプラグ 取扱説明書

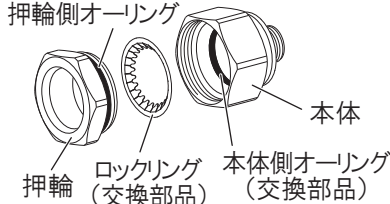
【適用樹脂管】

呼び径	適用樹脂管種類
20A・25A	・架橋ポリエチレン管 (JIS K 6769 PN15 M種 XM) ・架橋ポリエチレン管 (JIS K 6769 PN15 E種 XE)

【製品説明】

本製品は水圧検査専用のテストプラグです。製品を分解し、部品(ロックリング、本体側オーリング)を交換することで繰り返し使用できます。

【部品の名称】



【使用上の注意事項】

❗ 強制	<ul style="list-style-type: none"> 必ず水圧1.75MPa以下で使用して下さい。 水圧検査の際は必ずエア抜きを完全に行って下さい。 使用の際はテストプラグに破損、変形等がないか必ず確認して下さい。破損、変形等がある場合、新品と交換して下さい。 水圧検査後に切断する樹脂管の長さ(使用方法5参照)を必ず考慮して、樹脂管の長さを決定して下さい。
🚫 禁止	<ul style="list-style-type: none"> 本製品は検査用です。実配管に使用してはいけません。 ロックリングを再使用してはいけません。樹脂管の抜けにつながります。

【使用方法】

1	樹脂管を管軸に直角になるよう切断します。	4	テストポンプ等に接続し、エア抜きを十分に行い水圧検査を行います。						
2	専用マーカで挿入代(20A:40mm、25A:43mm)のマーキングをします。樹脂管先端をマーキング溝に合わせると、マーキングの位置が簡単にわかります。	5	水圧検査後、管内の圧力を抜きます。樹脂管は挿入した先端から下表の樹脂管切断長さを必ず切断して下さい。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>呼び径</th> <th>樹脂管切断長さ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>20A</td> <td>約70mm以上</td> </tr> <tr> <td>25A</td> <td>約75mm以上</td> </tr> </tbody> </table>	呼び径	樹脂管切断長さ	20A	約70mm以上	25A	約75mm以上
呼び径	樹脂管切断長さ								
20A	約70mm以上								
25A	約75mm以上								
3	テストプラグに樹脂管をマーキングした位置までまっすぐさし込み、抜けを確認します。								

🚫 禁止	<ul style="list-style-type: none"> 安全のため、加圧されたテストプラグに触れてはいけません。 水圧検査中に不具合によりテストプラグが樹脂管から抜けると危険なため、人のいる方向に向けてはいけません。
---------	---

【部品の交換方法】

テストプラグを再使用する場合、樹脂管の挿入1回ごとにロックリングの交換および本体側オーリングの確認が必要です。以下の手順で部品を交換して下さい。

1	<p>(前回使用時の樹脂管の取外し)</p> <p>①押輪を反時計方向に回し、本体から取外します。</p> <p>②ロックリングと一緒に樹脂管を本体から取外します。</p>	<p>挿入1回ごと確認</p> <p>挿入1回ごと確認</p>						
2	<p>(本体側オーリングの確認および交換方法)</p> <p>本体側オーリングを確認し、キズ、破損等がある場合およびテストプラグから漏水した場合、本体側オーリングを新品と交換します。異常がない場合は、3. (ロックリングの組付け)へ進んで下さい。</p> <p>①爪楊枝等で本体側オーリングを取外します。オーリング溝の傷つき防止のため金属工具を使用してはいけません。</p> <p>②オーリング溝にキズ、異物等がないことを確認します。</p> <p>③別売のオーリング(右表参照)をオーリング溝に組み付けます。</p>	<p>オーリング溝キズ注意!</p> <p>キズ・異物確認</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>呼び径</th> <th>品番</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>20A</td> <td>3A-020H-5P</td> </tr> <tr> <td>25A</td> <td>3P-034H-5P</td> </tr> </tbody> </table>	呼び径	品番	20A	3A-020H-5P	25A	3P-034H-5P
呼び径	品番							
20A	3A-020H-5P							
25A	3P-034H-5P							
3	<p>(ロックリングの組付け)</p> <p>別売のロックリング(右表参照)を1枚組み付けます。右図を参考にロックリングの向きに注意して組み付けて下さい。</p>	<table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>呼び径</th> <th>品番</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>20A</td> <td>SAK-520-10P</td> </tr> <tr> <td>25A</td> <td>SAK-525-10P</td> </tr> </tbody> </table> <p>刃先を本体へ向ける</p>	呼び径	品番	20A	SAK-520-10P	25A	SAK-525-10P
呼び径	品番							
20A	SAK-520-10P							
25A	SAK-525-10P							
4	<p>(テストプラグの組立て)</p> <p>部品の確認・交換後、押輪と本体の隙間がなくなるまで手でねじ込みます。ねじ込みが不十分な場合、押輪が外れ、樹脂管が抜けるおそれがあります。</p>	<p>押輪と本体の隙間無きこと</p>						

⚠️ 注意	<ul style="list-style-type: none"> オーリングの潤滑剤により、異物が付着しやすくなっています。組付時に異物が付着しないよう注意して下さい。 オーリング交換の際、オーリング溝を傷つけないよう注意して下さい。
----------	---

※本取扱説明書に記載されている事項を守らずに使用された場合の不具合、破損、事故に関しては当社では責任を負いかねます。